



第108回全国高校野球選手権兵庫大会（県高野連など主催）が4日に開幕し、美方郡関係3チームは9日の1、2回戦に登場した。香住は川西北陵に1－6で敗れ、浜坂は加古川北に0－16と五回コールド負けを喫し、初戦で敗退した。出石・村岡合同チームは、尼崎北に11－0の六回コールドで快勝。11日の2回戦で今年の県春季大会16強の東播磨に挑み、0－2で惜敗した。仲間と共に勝利を目指し、白球を追いかけた美方球児の熱戦を写真で振り返る。（足立七海、安部航太、上坂壮太）

第108回全国高校野球選手権兵庫大会

①2回戦・加古川北－浜坂



【痛みに耐え】浜坂は五回、副主将の
し、2死満塁とチャンスを広げる。9日、
三田市立城山公園野球場

①2回戦・加古川北－浜坂

【健闘たたえる】試合後のミーティングで森本監督は、選手たちの健闘をたたえ、「ここで学んだことを次のステージで生かして」と語りかけた＝9日、三田市立城山公園野球場

